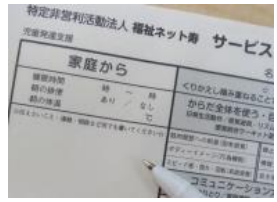
六甲ふくろう通信

NPO 法人　福祉ネット寿
児童発達支援センター　六甲ふくろうの家
令和２年度　３月号(R2 年度末号)
発行責任者　ルドラ朗子

あぁ、成長したなぁ。。。
連絡帳でふりかえるこどもの成長。

２月。うさぎ組に新しい１歳児さん・２歳児さんが増えました。
ちーーーさくてかわいい弟・妹たちが増えて、小さいと思っていた２・３歳児さんも、すっかりおにいちゃん・おねえちゃんに見えます。
うさぎ組さんは、とまり木１Ｆを基本のお部屋にして、特定的な関わりでゆっくりコミュニケーションの土台を築くクラス。２歳児さんと年少さんで構成されていますが、うさぎさんからスタートした年少のお友達も、１・２月には六甲の大きな集団に拠点をうつし、４月からの準備をしています。おにいちゃんたちに刺激をもらい、自立度もあっという間に高まっています。準備期間があったからこその急成長☆☆☆



年度末、節目が近づき、家庭からの連絡帳で一番多いワードは、
「あぁ、成長したなぁ」
ということばです。毎回少しずつお子さんの様子を書いた連絡帳は、たしかな育児の「あしあと」。子どもの行動に、悩んだり、喜んだり、ツッこんだり(笑)。
つらい時はつらい、と吐き出し、これでいいのかな？どうすればいいの？と思う時は質問したり、嬉しいことがあれば嬉しいと言える、そんな場が連絡帳。
デジタル化の時代の中で、手書きの連絡帳は、昭和の交換日記の古きよき伝統の名残。たからものですね☆

これから卒園をむかえる年長さんとの時間もあと少しと思うと、１回１回一緒に過ごせる時間がとてもいとおしく感じます。長い人生の、ほんの一時を一緒に笑いあったり、ドキドキしたりわくわくできたことが、私たちの感情も豊かにしてくれました。

好きな絵本作家さん・ヨシタケシンスケさんの、エッセイを読みました(左写真)。子育ての中の何気なーーいシーンの数々。。フーセンをふくらませてほしいという５歳の子を前に、「しあわせですな」と思っている父親。「こうやって頼るあてにされているっていうのが、要は本当に親にとっては幸せなときなんだろうなぁって。」・・・じーんときました。
ヨシタケシンスケさん、いまや平積みしてない本屋さんがないほど、ファンも多いかとは思いますが、知らない方のために。。。
子どものこどもらしい～～こども目線のいろんなあるある場面が超リアル。かとおもえば、妄想・想像・創造のシュールな世界観も面白いです。控えめで、主張しすぎず、なんとなく、さらりと、やさしいことばで、ものの見方をひろげてくれます。「ちがうということ」「ユニークさ」が、いとおしくなるステキな深イイ絵本の数々。道徳にも使われているものもあるようですね。
おとなにもぜひ読んでほしいなぁというのが、この２冊↓。おすすめです。

３月のプログラム

土曜デイ:
3/6(第3の振替え)、13(第２)、27(第４)

◆運動：山歩き、公園遊具、室内遊具
◆製作…修了式に向けて
◆理解…冬から春への変化のきざし
　　を感じる
◆環境の変化への気持ちの準備

3／6（土）→土曜デイ（第3の登録の方）
※例年の交流行事の企画とも思っていましたが
通常土曜デイとなりました。。。

＜新年度のごあんない＞
◆4 月～のご利用曜日を、書面にて、3／8（月）～案内します
◆新年度に向けた書類（フェイスシートの更新等）のお渡し⇒3／15～
◆4 月午後療育のスタートは、4／8（木）を予定しています。

4／1～　新しい曜日です！
午後療育：　4／1・2・5・6お休み

今後の行事　３密をさける＋時短で・・・

行政指導により、面会は電話やオンラインの活用を推奨されています。
対面も再開しておりますが、お電話での面談も今後もできますので、よろしくお願いします。

◆うさぎ組さん（2 歳児さんのみ対象）親子保育　3／29（月）
密をさけるため、お父さんかお母さんどちらかお 1 人だけの参加でお願いしています。
今年度は、コロナで見通しが立たないことが多く、当初予定していた回数の開催がかなわなかったことをおわびもうしあげます。

◆3／20（土）年長児修了式（10:00～／11:00～／12:00～　三部制）
※年長さんのみ出席のセレモニーです。ひと家族保護者様 1 名の出席でお願いします。（出欠スケジュール表で確認済）
時間帯･プログラムの案内→　3／15～メールで案内。時間の都合がある方でお申し出まだの方は、おしらせください。
親子ともに卒園式や入学式と同じ服装で。親御さんは要･室内履き。

◆4／1（木）～新しい登録曜日での通所となります！
※年長児（4 月～小1）さんは、3／31（水）までご利用可能です！　4／1～はそれぞれ、
ご契約された放課後デイ等でのご利用になります！入学前に環境変化に少しずつ慣れていくといいですね。

緊急事態宣言は解除されましたが・・・感染拡大を最小限にするために

◎**手あらい**（特に外出から帰ったら・食事前）・**消毒･換気･細かいグループ分け**を継続します。
◎**マスク**には**お名前**を！（ないときはこちらで書きます）

◎**活動中のマスク**は・・・？　※1・2 歳児さんは、基本はつけない。（窒息防止のため）

- 「**つけれるならマスクつけておこう**」の声かけを促していきます。
  ※運動量があがってきたら、はずすようにします。（窒息が心配になるため）
- 読み聞かせや帰りの会など、**15 人以上の大人数が集まる時は、マスクの着用を積極的に促し**ます。
- 幼児用使い捨てマスクをいつでも使えるように置いておきます。

◎**車中のマスク**は…「**つけようね**」のお声かけをします。　※1・2児さんは対象外
※過敏等のあるお子さんも無理せずで大丈夫ですが、マスクのご用意はお願いします。車中は、窓２か所換気をしています。

＜ご理解お願いします！↓＞
☆運動など、マスクの着用が苦しくなる場面も多々あります。**マスクができにくい・していないお子さんが非難の対象にならないよう、周りの大人の共通理解と配慮が大事**です。ご理解のほどよろしくお願いします。